加茂川中学校ブロックの小中一貫教育

小中一貫教育構想図

小小連携

上賀茂小学校

人とつながり，自らの未来を創造する子どもの育成
～　自ら，考え，判断し，実行する　～

「考える子」
しっかり見聞きし，自分事として考えることができる。
「判断できる子」
知識や経験を活用し，違う考えを認め合い，正しく判断できる。
「実行できる子」
自分で決めたことに自信と責任をもち，実行できる。

９年間でめざす 子ども像

- 自分を大切にし、人を大切にする児童・生徒
- 互いの立場や違いを認め合い、集団の中で成長できる児童・生徒
- 夢や希望を持った児童・生徒
- 人とのつながりを豊かにする「あいさつ」ができる児童・生徒

元町小学校

夢と笑顔があふれる元気な学校
～　共に学びあい　自らの手で
未来を切り拓く子どもの育成～

「も」：もっと学びたいと思える子ども（確かな学力）
「と」：ともだちを大切にできる子ども（豊かな心）
「ま」：まいにち笑顔で過ごせる子ども（健やかな体）
「ち」：ちゃんと目を見て考えて話せる子ども
（育成を目指す資質・能力）

小小連携

加茂川中学校

小中９年間を通して、豊かな学びと育ちを保障し
自らの未来を切り拓く児童生徒を育成する。

教育課題の共有化

★小中学校間での取組内容の提案・確認・調整
★小中学校間で連携した学習指導の研究

具体的な取組

◎教育活動の連続性【体験授業・交流会・合唱コンクール】
◎教職員間の「連携」と「協働」【小中合同研修会・授業交流会】
◎家庭や地域との「連携」と「協力」【部活動体験】

- ＰＴＡ
- 小中一貫 学校運営協議会
- 社会を明るくする運動
- かもがわを 美しくする運動

【道徳教育】◎豊かな心
◆ふれあい（なかよく）
◆ひろがり（気づき・協力）
◆つながり（思いやり・認め合う）
◆はばたき（より良く生きる）

【総合的な学習の時間】
◎地域・人・キャリア
◆校区探検・豊かな出会い
◆地域の環境・文化
◆生き方探究・発信

紫竹小学校

「共に学び，共に心を育み，
しなやかに生きる紫竹の子」

コミュニケーション力

〇学び合う子
〇認め合う子
〇しなやかな子

◆他者との協働、対話的な学びによる、子ども同士のつながり・絆
◆知識の量だけにとどまらない、子どもたちの学びへの積極的な関与・深い理解
◆見通しを持って取り組むことによる、将来に対する不安の解消・進路展望の拡大
◆安全・安心な学校を見据えた新たな学校生活の構築
◆GIGA 端末の積極的活用による個別最適化された創造性を育む教育の推進

紫明小学校

育てよう　子どもの思い・思いやり

しっかり聞こうしっかり話そう
（相手の思いを受けとめよう，自分の思いを表そう）
めあてに向かって取り組もう
（自分の希望を叶えるために実践・行動しよう）
いろんな人と仲良くしよう
（いろいろな人の思いを尊重し、分かり合おう）

“対話”を通して，共に学び合う子の育成

生きる力を育む

小小連携